

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 4 月 22 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県上越市大字辰尾新田1番地

氏名 久保田建設株式会社
代表取締役 稲葉 千秋

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-524-4510

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	久保田建設株式会社
事業場の所在地	新潟県上越市大字辰尾新田1番地
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 195,951万円
③従業員数	83名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・廃プラスチック類 再生処理業者へ委託(破碎) → 原料として再資源化 処理業者へ委託(破碎) → 管理型のみ埋立処分・紙くず 再生処理業者へ委託(破碎) → 売却 処理業者へ委託(破碎) → 埋立処分・木くず 再生処理業者へ委託(破碎) → 木材チップとして再資源化・繊維くず 処理業者へ委託(破碎) → 埋立処分・金属くず 鉄・非鉄に分別(破碎) → 商社へ売却・がれき類 処理業者へ委託(破碎) → コンクリートがら・アスコントがらのみ再生砕石として再資源化・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 処理業者へ委託(破碎) → 埋立処分 再生業者へ委託(破碎) → 原料、再生紙として再資源化・汚泥 再生処理業者へ委託 → 造粒固化して再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状		【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		
排出量	250.43 t	2.29 t	30.90 t	3.88 t	67.80 t	1.66 t	25.81 t	24.18 t		
産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	安定型混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃蛍光管					
排出量	2,296.42 t	2.37 t	0.22 t	16.59 t	0.04 t					
(これまでに実施した取組)										
分別解体・選別の混合により、混合くずの発生を抑制。										
② 計画		【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		
排出量	200.00 t	2.00 t	30.00 t	3.00 t	65.00 t	1.00 t	20.00 t	20.00 t		
産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	安定型混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃蛍光管					
排出量	2,200.00 t	2.00 t	0.20 t	15.00 t	0.04 t					
(今後実施する予定の計画)										
上記同様。										

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	全品目において、混合くずを出さないように分別し搬出。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	上記同様。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	安定型混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃蛍光管			
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
特に実施していない。								
【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	安定型混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃蛍光管			
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								
実施予定なし。								

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	安定型混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃蛍光管			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
特に実施していない。								
【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	安定型混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃蛍光管			
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								
実施予定なし。								

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】		汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず
産業廃棄物の種類									
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	安定型混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃蛍光管				
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									

【目標】		汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず
産業廃棄物の種類									
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	安定型混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃蛍光管				
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし。									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】		汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
産業廃棄物の種類									
全処理委託量	250.43 t	2.29 t	30.97 t	3.88 t	67.80 t	1.66 t	25.81 t	24.18 t	
優良認定処理業者への処理委託量	8.43 t	t	12.01 t	t	t	t	0.44 t	2.50 t	
再生利用業者への処理委託量	242.00 t	t	t	0.71 t	67.80 t	t	25.81 t	t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	安定型混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃蛍光管				
全処理委託量	2,296.42 t	2.37 t	0.22 t	16.59 t	0.04 t	t	t	t	
優良認定処理業者への処理委託量	19.20 t	t	0.02 t	16.52 t	t	t	t	t	
再生利用業者への処理委託量	2,258.78 t	t	t	t	0.04 t	t	t	t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施するとともに、施設の定期的な調査・点検を実施。									

⑨ 計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	
	全処理委託量	200.00 t	2.00 t	30.00 t	3.00 t	65.00 t	1.00 t	20.00 t	20.00 t	
	優良認定処理業者への処理委託量			10.00 t						
	再生利用業者への処理委託量	190.00 t			0.50 t	65.00 t		20.00 t	2.00 t	
	認定熱回収業者への処理委託量									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物	安定型混合廃棄物	石綿含有廃棄物	廃蛍光管				
	全処理委託量	2,200.00 t	2.00 t	0.20 t	15.00 t	0.04 t				
	優良認定処理業者への処理委託量	18.00 t			15.00 t					
	再生利用業者への処理委託量	2,100.00 t				0.04 t				
	認定熱回収業者への処理委託量									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	(今後実施する予定の取組)									
	現状通り。									
※事務処理欄										

・廃棄物処理に関する管理体制

